

情報公開用文書（茅ヶ崎市立病院で実施する医学系研究）

西暦 2020 年 5 月 20 日 作成

<p>■研究課題名</p>	<p>2型糖尿病患者における膵β細胞機能の経時変化に関する検討</p>
<p>■研究の対象</p>	<p>2012年4月1日から2019年5月31日の期間に当院代謝内分泌内科へ入院したインスリン療法あるいはGLP-1受容体作動薬(Dulaglutide、Victoza、)とインスリン療法併用した薬物療法で退院し、治療を3年以上外来で経過観察しており、2回/年以上血中C-Peptideと血糖を測定し、膵分泌指数を算出する患者さんを評価します。</p>
<p>■研究目的・方法</p>	<p>糖尿病患者では加齢による耐糖能が低下することが知られている。一方で、インクレチン薬の一つであるGLP-1受容体作動薬は膵β細胞機能保護作用があることが基礎研究から明らかにされています。本研究では当院で診療を受けた2型糖尿病患者のうち、GLP-1受容体作動薬の有無によりの膵β細胞機能HOMAβ2(血糖値および血中Cペプチドから算出される)の経年変化を後ろ向きに評価します。</p>
<p>■研究期間</p>	<p>承認日～2021年3月31日</p>
<p>■研究に用いる 試料・情報の種類</p>	<p>年齢、性別、身長、体重、血圧、自己血糖測定、持続血糖測定、体組成、採血(血糖値、HbA1c、GA、CPR、腎機能、肝機能、尿酸、脂質、電解質、タンパク、アルブミン、膵グルカゴン、CPR)、尿検査(尿タンパク、尿アルブミン、尿L-FABP、尿糖)、有害事象</p>
<p>■試料・情報の 取得と保管方法</p>	<p>研究期間中は、研究用に新たな番号を付けて直接個人が特定できないように匿名化(対応表あり)した症例報告書を作成し、データ管理担当者がデータ管理を行います。研究終了後の資料等は、対応表ありの匿名化を行った電子データとして保存されます。5年間の保存期間終了後は削除されます。</p>
<p>■外部への 試料・情報の提供</p>	<p>試験研究成果については、今後の治療に役立てるため、学術集会や論文などで発表・公開させていただきます。その場合においても患者さまの氏名等の個人情報には固く守られることを再度お約束させていただきます。</p>
<p>■研究組織</p>	<p>茅ヶ崎市立病院 代謝内分泌内科</p>

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで、電話またはFAXにてお申し出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはございません。

お問い合わせ先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先:

〒253-0042 茅ヶ崎市本村5-15-1
茅ヶ崎市立病院代謝内分泌内科 (研究責任者) 佐藤 忍
電話番号:0467-52-1111(代表) FAX:0467-54-0770